

留学報告 【11月】



D2700(Ogori)→D6630(West Shore) 大橋 柊介

こんにちは！小郡ロータリークラブ様ご支援のもと、
オハイオ州クリーブランドに交換留学している大橋柊介です。留学生活のレポートです。

Purpose of the Exchange Program 5つの目的

実行力

小さいことを継続して
諦めずに目標を目指す

積極性

失敗から学んで
新しいことに挑戦し続ける

自律

準備を徹底し
時間やタスクを管理する

価値観

異なる様々な価値観から
自分を見つめ直しよくしていく

英語力

英語を積極的に触れ吸収する

■今月のまとめ

【積極性】

家にいる時間が長くなかなか人と出会う機会を作ることができなかった。いつも時間に余裕を持つことができていないので無駄な時間を減らして新しいことに挑戦したい。

【自律】

朝の時間を有効に使うことができています。また洗濯や食器の片付けなど家事も手伝っている。あと少しでホストファミリーが変わるので感謝の気持ちを忘れない。

【実行力】

英語の勉強を継続して行うことができています。

【価値観】

アメリカでの生活にも慣れて日本との大きな違いを感じることも\\\\\\\\ は少なくなったけれど、細かな違いなどにも気づくことができています。

【英語力】

先月よりも英語のリスニングが上達したと思う。テレビを見ることや単語の勉強の成果が現れていると思う。しかし友達の英語はスラングやとてもスピードが速いので聞き取るのがまだ難しい。

11/1~11/9

遊園地

友達と遊園地に行きました。チケットが日本のカードでは購入できず苦労しましたが、なんとか入ることができました。ハロウィンの期間中だったのでとても人が多く、夜中の1時まで開園していました。木製のジェットコースターや、後ろ向きにもすごいスピードで進むアトラクションなどに乗りました。その後はケバブを食べて帰りました。とても楽しかったけれど疲れたので翌日は昼の12時に起きました。



化学

化学の授業では、日本とほぼ同じ範囲を学習しています。周期表を覚えるテストがあり、日本では20番目まで覚えればよかったのですが、こちらでは50番目まで、もちろん英語で覚えなければなりません。アルミニウムなど日本語と発音が似ていても綴りが難しいものや、ドイツ語由来の日本語とラテン語由来の英語で発音が全く違うものもあり、とても大変でした。気合いで覚えて満点を取ることができました。ネイティブの友達もとても苦労していて、どの言語でも初めて知る単語を覚えるのは難しいのだと実感しました。



クッキー作り

来週行われるロータリーのイベントに向けて、抹茶クッキーを作りました。日本から持ってきていた抹茶を使って作りましたが、クッキーを作るのは初めてだったので苦戦しました。アメリカではオーブンが大きく、クッキーやケーキを家で作る家庭も多いため、スーパーには材料が大量に売られています。また、ホストファミリーが忍者の形をした型を持っていたので、忍者の形の抹茶クッキーを作ることができました。



家を売る際の文化

土曜日には毎週スーパーに買い物に行くのですが、その途中で家具を売っている家に立ち寄りしました。アメリカでは引っ越しの際、不要になった物を庭や家の前に並べ、値札をつけて売ることがあります。ホストブラザーが寮から一人暮らし用の家に引っ越すため、食器やライトなどを購入しました。車や大きな芝刈り機まで売られていてとても驚きました。また、道端には小さな看板が置かれていて、住所と売り物の内容が書かれており、そこへ行くと持ち主から直接購入することができます。



11/10~11/16

ベテランズ・デー

11月11日はベテランズ・デーでした。英語の「veteran」は、日本語の「ベテラン」とは意味が異なり、退役軍人のことを指します。授業の途中で体育館に移動し、退役軍人の方々への演奏や国歌斉唱が行われました。一人ずつ、どの軍で何年間働いたのかが紹介され、軍人へのリスペクトを感じました。自分の住んでいる街ではあまり見かけませんが、部活などで他の街に行くと、退役軍人の旗が道沿いにならずと飾られている光景を見ることがあります。



サッカー食事会

サッカーのシーズンが終わり、食事会が開かれました。コーチやシニア（最終学年）のスピーチがあり、シーズンを通してのオフense・ディフェンスの優秀選手や総合MVPなどが表彰されました。自分はオフenseの優秀選手として賞状をもらうことができました。また、感謝の気持ちを伝えたくて、会が終わりかけたタイミングでコーチに直接お願いし、スピーチの時間をもらいました。アメリカに来てから約3か月、不安な中でも自分の好きなサッカーができ、素晴らしいチームメイトに出会えたことへの感謝を伝えました。さらに、スパイクに全員からサインをもらうことができ、一生の宝物になりました。自分から行動することでチャンスをつかみ、後悔のないアメリカでのサッカーを終えることができました。



ロータリーイベント

ロータリーのイベントがあり、複数の地区が集まり、昨年の募金活動に対する表彰が行われました。また、同じ地区に来ている留学生がそれぞれ自国のスイーツを作り、募金額が多かったテーブルからスイーツを取れる企画がありました。先週作った抹茶クッキーが好評で、とても嬉しかったです。

土曜日には、高校でロータリー活動に参加している生徒が集まり、「Unite for One」というテーマのもと、ディスカッションや限られた材料で作品を作る活動を行いました。また、交換留学についてのコーナーもあり、アメリカを選んだ理由や学校生活・文化の違いについて説明しました。アメリカでは大学受験の際、成績だけでなく学校や地域でのボランティア活動も評価されることがあるため、会場には100人以上の高校生が集まり、日本との違いを強く感じました。

英語力

最近では、英語を聞くときに日本語に訳さず、英語のまま理解できるようになってきたと感じます。話すことも以前よりスムーズになり、成長を実感しています。ホストファミリーと一緒にテレビや映画を見ることも、とても良い勉強になっています。



11/17～11/23

足をつる

水泳の練習はとてもきつく、練習中に足をつってしまいました。そのため、毎日バナナを食べるようにしています。また、ホストファミリーがスポーツドリンクを買ってきてくれました。アメリカにはスポーツドリンクの種類がとても多くあります。

右側通行

アメリカでは日本と違い右側通行です。普段は助手席に座るのですが、日本車では運転席の位置になるため、車に乗るときに運転席の方へ行ってしまうことがよくあります。また、運転だけでなく歩行時の安全確認も日本とは逆で、日本では右→左の順に確認しますが、アメリカでは反対です。そのため、ホストファミリーが運転する際によく目が合うなと思っていたのですが、日本人は2回目に左を向き、アメリカ人は2回目に右を向くため、お互いに顔を見合わせる状況になっていました。そのことを伝えると、ホストファミリーはとても笑っていましたが、右側通行には慣れてきましたが、安全確認の順番は癖になっていて、なかなか直りません。

写真撮影

土曜日に水泳チームで写真撮影をしました。アメリカの学校にはメディアデーがあり、どの部活も写真を撮って試合の日にインスタグラムで使ったり、選手紹介に使用したりします。日本とは違い、プロのような気がして面白いです。そのあとはパンケーキを食べに行きました。6枚も出てきてお腹がいっぱいになりました。



11/24~11/30

Thanksgiving

Thanksgivingで学校が1週間休みでした。Thanksgivingは、毎年11月の第4木曜日に行われる感謝祭です。起源は、アメリカにきた開拓民とネイティブアメリカンが初めての収穫を共に祝ったことだとされています。アメリカ人にとってとても大切なイベントで、家族が集まり、それぞれ料理を持ち寄って一緒に食事をします。また、お互いに感謝の気持ちを伝え合います。ホストファミリーの家には10人が集まり、一緒に夕食を食べました。犬3匹と猫2匹もいて、少しカオスな状態でした。七面鳥を丸ごと焼いたり、スイートポテトやパンプキンパイなど、とても美味しい料理ばかりでした。雪も積もったので、外に出てホストブラザーと雪で遊びました。





Play (演劇)

英語の「play」には演劇という意味もあります。学校の演劇と、ホストファミリーの親戚が出演する演劇の2つを見に行きました。日本語に古文があるように、英語にも少し古い表現や単語があり、演劇中は理解するのが少し難しかったです。しかし、どちらも会場のセットや小道具がとても丁寧に作られていて、楽しむことができました。

